

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GSフォーカス・イールド・ボンド 毎月決算コース/年2回決算コース」は、このたび、毎月決算コースにつきましては、第82期～第87期の決算、年2回決算コースにつきましては、第15期の決算を行いました。本ファンドは、日本を含む世界の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 毎月決算コース

第87期末 (2023年11月27日)		第82期～第87期	
基準価額	7,425円	騰落率	0.1%
純資産総額	7,986百万円	分配金合計	120円

#### 年2回決算コース

第15期末 (2023年11月27日)		第15期	
基準価額	8,991円	騰落率	0.1%
純資産総額	10,601百万円	分配金合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付できる旨が定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

#### 〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「ファンド一覧」より本ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択



## 交付運用報告書

# GSフォーカス・イールド・ボンド

## 愛称：ターゲット・ボンド

毎月決算コース

年2回決算コース

追加型投信/内外/債券

#### 毎月決算コース

第82期 (決算日2023年6月26日)

第83期 (決算日2023年7月25日)

第84期 (決算日2023年8月25日)

第85期 (決算日2023年9月25日)

第86期 (決算日2023年10月25日)

第87期 (決算日2023年11月27日)

#### 年2回決算コース

第15期 (決算日2023年11月27日)

作成対象期間：2023年5月26日～2023年11月27日

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先：03-6437-6000 (代表)

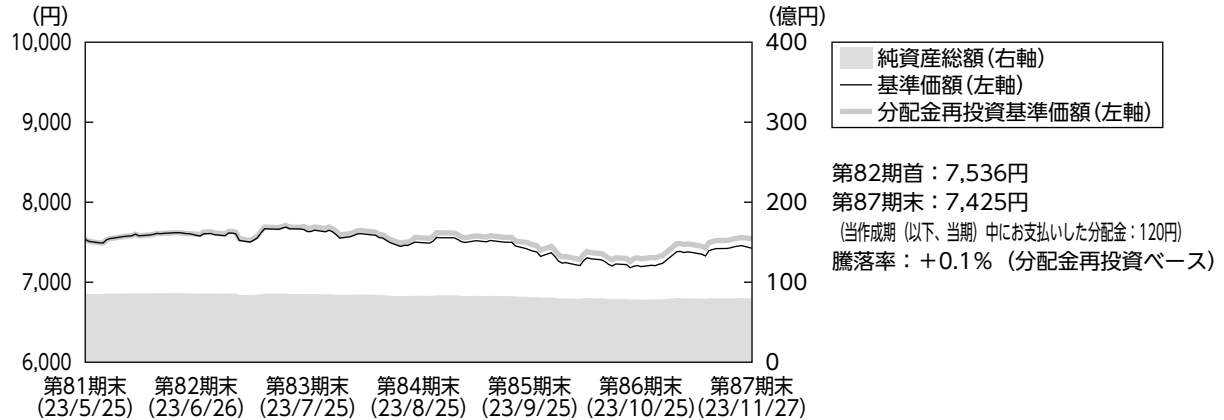
受付時間：営業日の午前9時～午後5時

www.gsam.co.jp

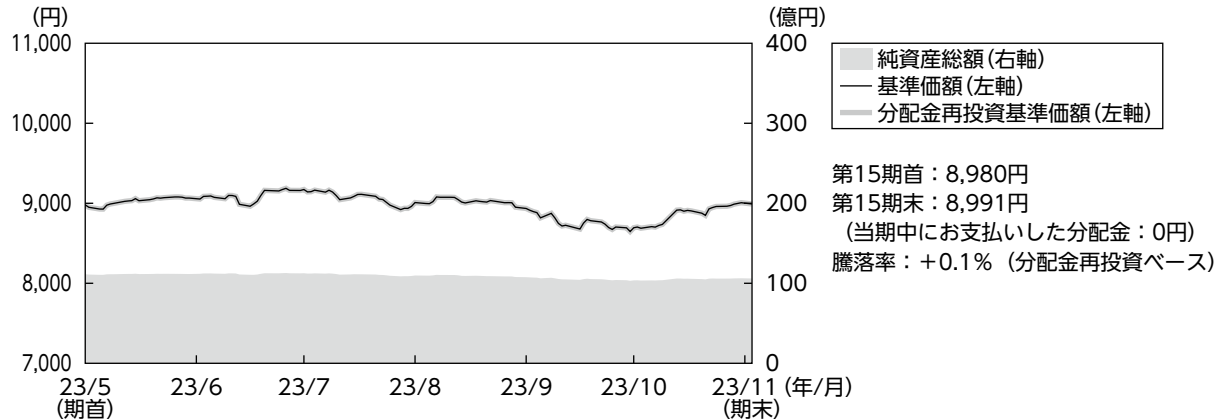
## 運用経過

## ■ 基準価額等の推移について（2023年5月26日～2023年11月27日）

○GS フォーカス・イールド・ボンド 毎月決算コース（以下、「毎月決算コース」といいます。）



○GS フォーカス・イールド・ボンド 年2回決算コース（以下、「年2回決算コース」といいます。）



- （注1）毎月決算コースおよび年2回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。
- （注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- （注4）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。
- （注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

**■ 基準価額の主な変動要因**

- 毎月決算コースの基準価額は、期首の7,536円から111円下落し、期末には7,425円となりました。
- 年2回決算コースの基準価額は、期首の8,980円から11円上昇し、期末には8,991円となりました。  
(以下、2ファンドを総称して「本ファンド」といいます。)

**○毎月決算コース**上昇要因

組入れファンドの投資資産であるハイ・イールド社債、新興国債券が堅調に推移したこと、組入れファンドを通じて投資している債券のクーポン収入などが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

組入れファンドの投資資産であるモーゲージ証券が軟調となったことや、円ヘッジの際のヘッジ・コスト、分配金をお支払いしたことなどが基準価額の下落要因となりました。

**○年2回決算コース**上昇要因

組入れファンドの投資資産であるハイ・イールド社債、新興国債券が堅調に推移したこと、組入れファンドを通じて投資している債券のクーポン収入などが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

組入れファンドの投資資産であるモーゲージ証券が軟調となったことや、円ヘッジの際のヘッジ・コストなどが基準価額の下落要因となりました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

### ○ 毎月決算コース

項目	第82期～第87期		項目の概要
	2023年5月26日～2023年11月27日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	38円 (18)	0.506% (0.246)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(18)	(0.246)	
(受託会社)	(1)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	1 (0)	0.010 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(1)	(0.007)	
合計	39	0.516	

期中の平均基準価額は7,474円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

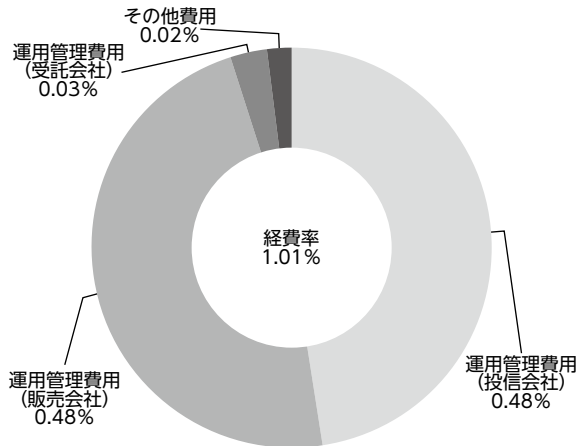
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### (参考情報)

## ■ 経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税及び投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.01%です。



経費率 (①+②)	1.01%
①このファンドの費用の比率	1.01%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	-%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

○年2回決算コース

項目	当期		項目の概要
	2023年5月26日～2023年11月27日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	45円 (22)	0.506% (0.246)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(22)	(0.246)	
(受託会社)	( 1)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	1 ( 0)	0.016 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 1)	(0.007)	
(その他)	( 1)	(0.007)	
合計	46	0.522	
期中の平均基準価額は8,964円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

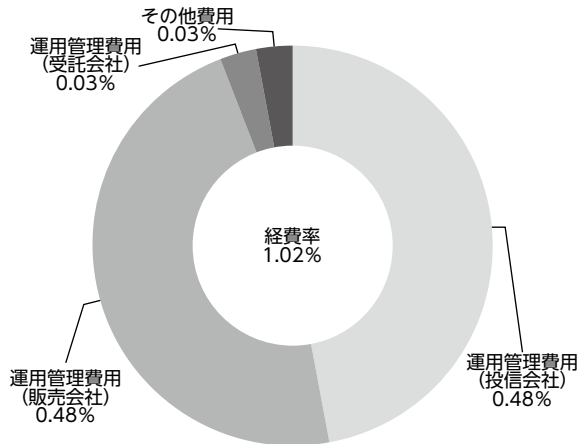
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### (参考情報)

## ■ 経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税及び投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.02%です。



経費率 (①+②)	1.02%
①このファンドの費用の比率	1.02%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	－%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

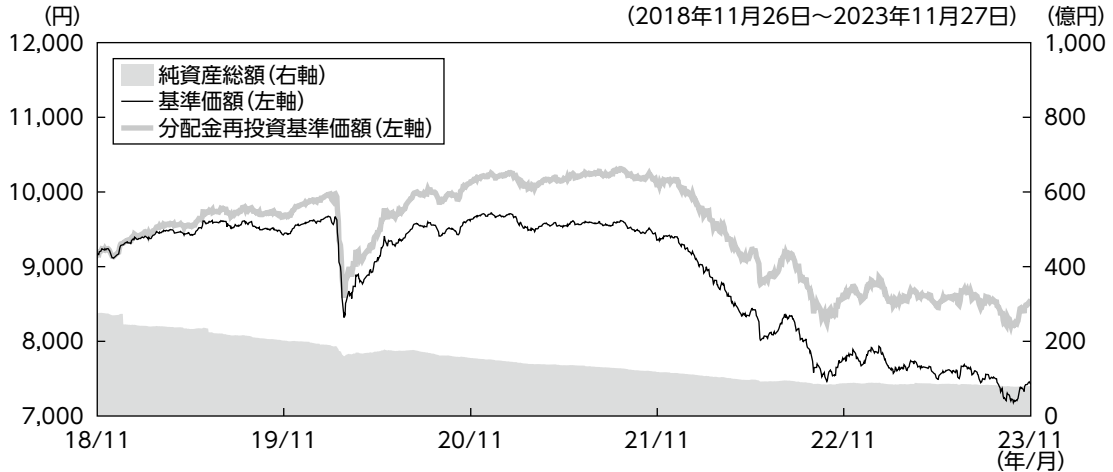
(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

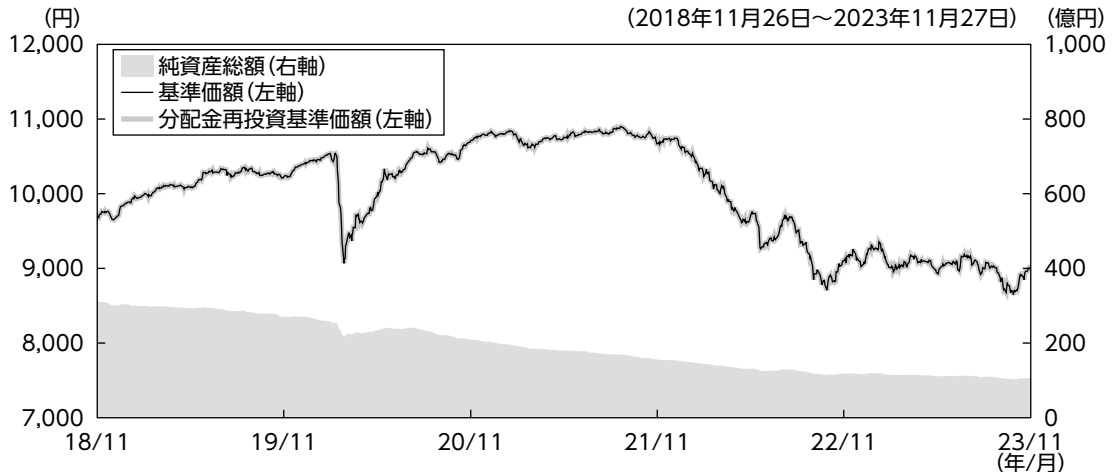
(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について

### ○毎月決算コース



### ○年2回決算コース



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年11月26日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注4) 毎月決算コースおよび年2回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

■ 最近5年間の年間騰落率

○ 毎月決算コース

	2018/11/26 決算日	2019/11/25 決算日	2020/11/25 決算日	2021/11/25 決算日	2022/11/25 決算日	2023/11/27 決算日
基準価額（分配落）（円）	9,177	9,424	9,615	9,355	7,754	7,425
期間分配金合計（税引前）（円）	－	240	240	240	240	240
分配金再投資基準価額騰落率	－	5.3%	4.7%	－0.2%	－14.7%	－1.2%
純資産総額（百万円）	27,620	20,200	15,539	11,787	8,763	7,986

○ 年2回決算コース

	2018/11/26 決算日	2019/11/25 決算日	2020/11/25 決算日	2021/11/25 決算日	2022/11/25 決算日	2023/11/27 決算日
基準価額（分配落）（円）	9,696	10,213	10,693	10,669	9,098	8,991
期間分配金合計（税引前）（円）	－	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	－	5.3%	4.7%	－0.2%	－14.7%	－1.2%
純資産総額（百万円）	32,034	27,008	20,950	15,577	11,801	10,601

（注1）騰落率は1年前の決算応当日との比較です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てで表示しています。

（注3）毎月決算コースおよび年2回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ■ 投資環境について

### <債券市場>

当期の各国の国債利回りは、前期末対比で概ね上昇（価格は下落）する展開となりました。米国では、期中の中旬にかけて、2023年4－6月期のGDP（国内総生産）成長率が事前予想を上回り、米国経済が底堅く推移していることが確認されたことや、エネルギー価格の上昇に伴うインフレ圧力などを背景に、国債の利回りは上昇傾向となりました。非国債セクターにおいては、軒並みスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。社債市場においては、2023年3月にかけて銀行セクターに対する懸念が高まった局面などでスプレッドが拡大したものの、期中発表された企業の決算内容は概ね良好で、企業ファンダメンタルズが堅調であることが示されたことなどを背景にスプレッドは前期末対比で縮小する展開となり、ハイ・イールド社債市場ではトータル・リターンがプラスとなりました。また、グローバル景気に対する楽観論が広がったことで、新興国債券市場においてもスプレッドが縮小し、トータル・リターンがプラスとなりました。一方、モーゲージ証券（住宅ローン担保証券）市場においては、スプレッドは小幅に縮小したものの、国債金利上昇の影響をうけてトータル・リターンはマイナスとなりました。

## ■ ポートフォリオについて

### <毎月決算コース／年2回決算コース>

フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンドを通じて、日本を含む世界の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

### <フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド>

当期も以下の運用方針のもと運用を行いました。

- ・世界のさまざまな債券を組み合わせ、ポートフォリオの組入資産の平均利回りを約3%に維持することをめざしながら、ポートフォリオの価格変動リスクが最小となるよう、債券の組み合わせを四半期ごとに調整します。
- ・原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

当期中は、債券の組み合わせを変更する投資行動はございませんでした。当期は、ハイ・イールド社債や新興国債券の組入れなどが上昇要因となったものの、モーゲージ証券の組入れや円ヘッジの際の為替ヘッジ・コストなどが下落要因となりました。なお、2023年10月末時点の平均利回りは約2.6%となりました。



## ・組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資、表示通貨ベース）

資産	ファンド名称	期首配分比率	期末配分比率	期間騰落率
ハイ・イールド社債	グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ* <sup>1</sup>	50.6%	48.8%	4.7%
新興国債券	ゴールドマン・サックス・エマーゼィング・マーケツ・デツ・ポートフォリオ* <sup>2</sup>	30.3%	29.1%	6.4%
モーゲージ証券	ゴールドマン・サックス・U S ・モーゲージ・バック・セキユリテイーズ・ポートフォリオ* <sup>3</sup>	20.0%	19.0%	-2.1%
先進国債券	コクサイ・フィツクスト・インカム・ファンダA* <sup>4</sup>	0.1%	0.1%	-3.7%

(注1) 当期中、新規に組入れたファンドおよび組入れから外したファンドは保有期間中の騰落率を記載しています。

(注2) 純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

正式名称はそれぞれ以下の通りです。

- \* 1 アイルランド籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシーグローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ IOシェアクラス
- \* 2 ルクセンブルク籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. -ゴールドマン・サックス・エマーゼィング・マーケツ・デツ・ポートフォリオ IOアキュムレーション・シェアクラス
- \* 3 ルクセンブルク籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. -ゴールドマン・サックス・U S ・モーゲージ・バック・セキユリテイーズ・ポートフォリオ IOシェアクラス (Cap MD i s t)
- \* 4 ケイマン籍外国投資信託 ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・インベストメント・トラストーコクサイ・フィツクスト・インカム・ファンダA IOクラス

## ■ ベンチマークとの差異について

本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、毎月決算コースの第82期から第87期は各20円としました。また、年2回決算コースは第15期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### <分配原資の内訳>

#### ○毎月決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2023年5月26日 ~2023年6月26日	2023年6月27日 ~2023年7月25日	2023年7月26日 ~2023年8月25日	2023年8月26日 ~2023年9月25日	2023年9月26日 ~2023年10月25日	2023年10月26日 ~2023年11月27日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.263	0.261	0.266	0.269	0.277	0.269
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,769	1,785	1,796	1,809	1,821	1,837

#### ○年2回決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第15期
	2023年5月26日~2023年11月27日
当期分配金	-
(対基準価額比率)	-
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,571

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

### <毎月決算コース/年2回決算コース>

フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンドを通じて、日本を含む世界の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### <フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド>

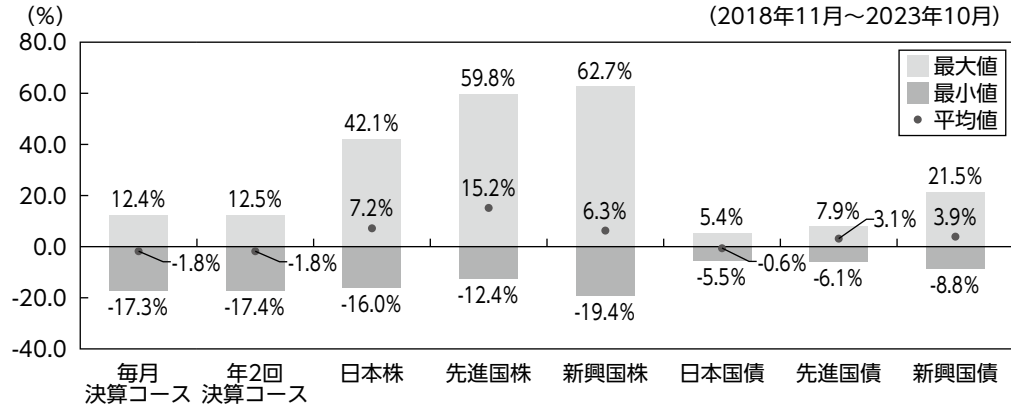
世界のさまざまな債券を組み合わせ、ポートフォリオの組入資産の平均利回りを約3%に維持することをめざしながら、ポートフォリオの価格変動リスクが最小となるよう、債券の組み合わせを原則として四半期ごとに調整します。また、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

## 本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	原則として無期限
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンドの受益証券
フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド	投資信託証券
運用方法・組入制限	<p>①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。</p> <p>②実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行うものとします。</p> <p>③本ファンドおよびマザーファンドにおける組入制限は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式（投資信託証券を除きます。）への直接投資は行いません。</li> </ul>
分配方針	原則として毎計算期末（毎月決算コースは毎月25日、年2回コースは毎年5月25日および11月25日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

## (参考情報)

## ■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2018年11月から2023年10月の5年間に於ける1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

## ○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

□東証株価指数 (TOPIX) の指数値および東証株価指数 (TOPIX) に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者 (以下総称して「MSCI当事者」といいます) は、MSCIの情報について一切の保証 (独創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません) を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害 (逸失利益を含みます) およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J. P. モルガン・セキユリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## 本ファンドのデータ

### ■ 本ファンドの組入資産の内容 (2023年11月27日現在)

<毎月決算コース>

○組入上位ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

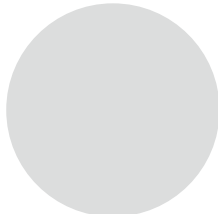
ファンド名	比率
フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド	100.4%

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

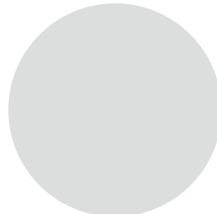
○資産別配分

○国別配分

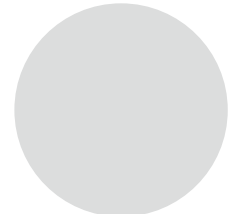
○通貨別配分



マザーファンド受益証券  
100.4%



日本  
100.4%



日本円  
100.4%

(注1) 上記の比率は全て毎月決算コースの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

<年2回決算コース>

○組入上位ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

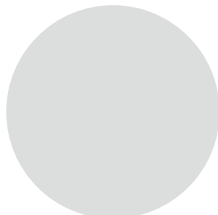
ファンド名	比率
フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド	100.5%

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

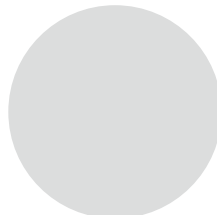
○資産別配分

○国別配分

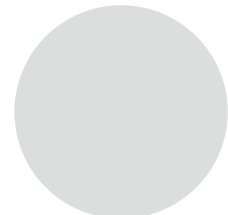
○通貨別配分



マザーファンド受益証券  
100.5%



日本  
100.5%



日本円  
100.5%

(注1) 上記の比率は全て年2回決算コースの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

■ 純資産等

○ 毎月決算コース

項目	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末
	2023年6月26日	2023年7月25日	2023年8月25日	2023年9月25日	2023年10月25日	2023年11月27日
純資産総額	8,564,978,462円	8,530,013,772円	8,306,420,074円	8,169,014,542円	7,846,262,051円	7,986,225,191円
受益権総口数	11,303,408,712口	11,139,867,778口	11,073,716,664口	11,009,947,703口	10,897,433,593口	10,755,208,692口
1万口当たり基準価額	7,577円	7,657円	7,501円	7,420円	7,200円	7,425円

(注) 当作成期首元本額は11,372,405,560円、当作成期間（第82期～第87期）中において、追加設定元本額は76,653,349円、同解約元本額は693,850,217円です。

○ 年2回決算コース

項目	第15期末
	2023年11月27日
純資産総額	10,601,063,761円
受益権総口数	11,790,316,941口
1万口当たり基準価額	8,991円

(注) 期首元本額は12,396,237,508円、当作成期間中において、追加設定元本額は135,049,560円、同解約元本額は740,970,127円です。

## ■ 組入上位ファンドの概要

### フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンド（2023年11月27日現在）

○ 基準価額の推移について（2022年11月26日～2023年11月27日）



(注) 基準価額の推移については本マザーファンドの直近の計算期間のものです。

○ 1万口当たりの費用明細

項目	
その他費用 (保管費用) (その他)	0円 (0) (0)
合計	0

(注1) 1万口当たりの費用明細は組入れファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については3ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

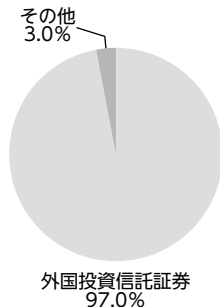
○ 組入上位ファンド

(組入銘柄数：4銘柄)

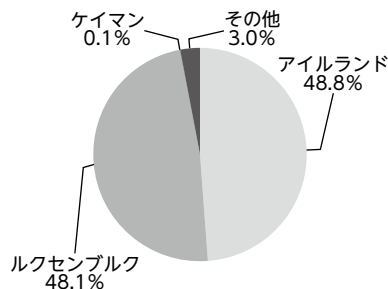
	ファンド名	比率
1	グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ	48.8%
2	ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ	29.1%
3	ゴールドマン・サックス・US・モーゲージ・バック・セキュリティーズ・ポートフォリオ	19.0%

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

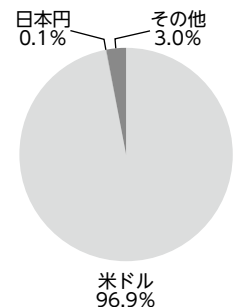
○ 資産別配分



○ 国別配分



○ 通貨別配分



(注1) データは本マザーファンドの直近の決算日時点のものです。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

(注3) 上記の比率は全て本マザーファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とまらない場合があります。

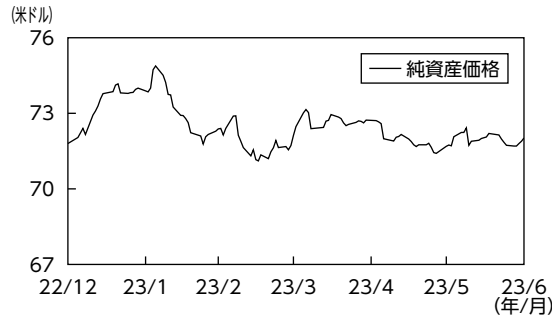
(注4) 通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

\* 組入全ファンドに関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<ご参考>フォーカス・イールド・ボンド・マザーファンドの組入上位ファンドの概要  
 <グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ> (2023年6月30日現在)

\* 2023年11月27日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について (2023年1月1日～2023年6月30日)



\* I Oシェアクラスの純資産価格

○組入上位10銘柄

順位	銘柄	種別	通貨	比率
1	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	社債	米ドル	0.7%
2	Ford Motor Credit Co LLC	社債	米ドル	0.6%
3	Urban One Inc	社債	米ドル	0.6%
4	Uber Technologies Inc	社債	米ドル	0.5%
5	USA Compression Partners LP / USA Compression Finance Corp	社債	米ドル	0.5%
6	Arko Corp	社債	米ドル	0.5%

○費用明細 (2023年6月30日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	
管理事務報酬	19,836
投資顧問報酬	771,481
管理事務代行報酬および保管費用	94,079
名義書換事務代行報酬	7,399
監査報酬	30,830
取締役報酬	2,190
弁護士報酬	13,217
保険費用	839
印刷費用	710
その他費用	17,191
費用合計	957,772
投資顧問報酬および諸費用の調整額	(682)
運用費用合計	957,090

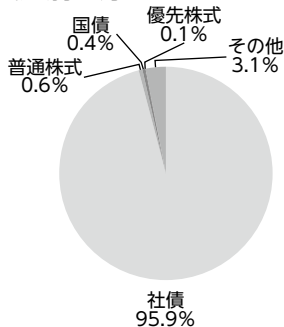
(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

(組入銘柄数: 565銘柄)

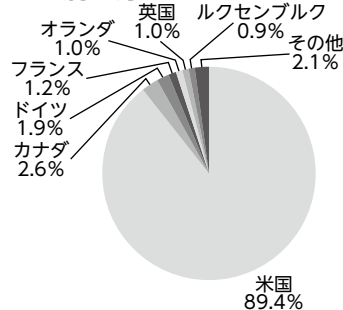
順位	銘柄	種別	通貨	比率
7	Las Vegas Sands Corp	社債	米ドル	0.5%
8	Global Aircraft Leasing Co Ltd	社債	米ドル	0.5%
9	TransDigm Inc	社債	米ドル	0.5%
10	BCPE Empire Holdings Inc	社債	米ドル	0.5%

(注) 比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

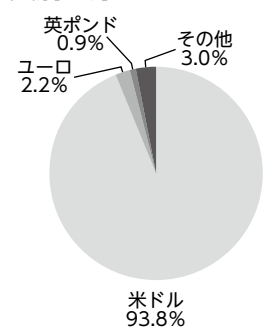
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。



<ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ> (2023年5月31日現在)

\* 2023年11月27日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について (2022年12月1日~2023年5月31日)



\* I Oアキュムレーション・シェアクラスの純資産価格

○費用明細 (2023年5月31日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	
当座借越支払利息	302
有価証券貸付にかかる手数料	5,576
投資顧問報酬	9,780,723
保管費用	280,173
管理事務代行報酬	263,193
販売報酬およびサービシング報酬	506,091
名義書換事務代行報酬	117,852
年次税	300,155
監査報酬	12,531
管理会社報酬	268,993
取締役報酬	10,127
弁護士報酬	46,098
保険費用	22,411
印刷費用	37,844
出版費用	7,599
税務報告報酬	16,841
支払代理人報酬	11,121
規制報告報酬	64,733
その他費用	98,704
<b>費用合計</b>	<b>11,851,067</b>
	<b>11,851,067</b>

(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○組入上位10銘柄

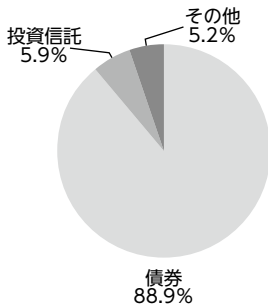
(組入銘柄数: 499銘柄)

銘柄	種別	通貨	比率
1 Goldman Sachs US\$ Treasury Liquid Reserves Fund (X Distribution Class)	投資信託	米ドル	5.9%
2 United States Treasury Note/Bond	債券	米ドル	2.0%
3 United States Treasury Note/Bond	債券	米ドル	1.5%
4 Hungary Government International Bond	債券	米ドル	1.4%
5 Oman Government International Bond	債券	米ドル	0.9%
6 Brazilian Government International Bond	債券	米ドル	0.8%

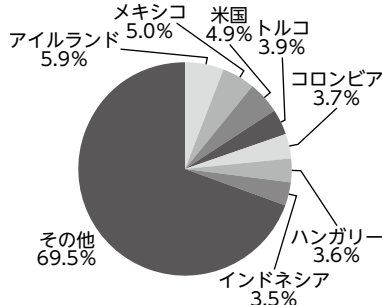
銘柄	種別	通貨	比率
7 Panama Government International Bond	債券	米ドル	0.8%
8 Colombia Government International Bond	債券	米ドル	0.8%
9 Costa Rica Government International Bond	債券	米ドル	0.8%
10 Gaci First Investment Co.	債券	米ドル	0.8%

(注) 比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

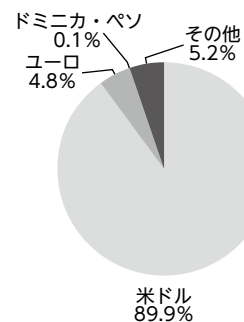
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

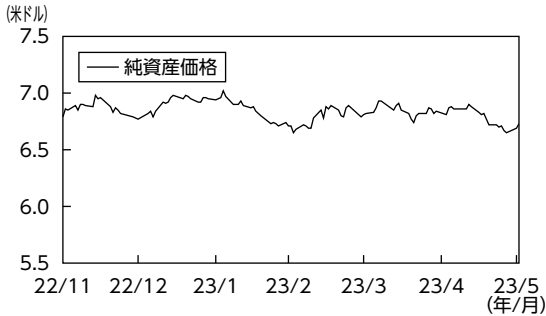
(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

<ゴールドマン・サックス・US・モーゲージ・バック・セキュリティーズ・ポートフォリオ> (2023年5月31日現在)

\* 2023年11月27日時点ですべての入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について (2022年12月1日~2023年5月31日)



\* IOシェアクラス (Cap MDist) の純資産価格

○費用明細 (2023年5月31日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	
投資顧問報酬	266,684
保管費用	31,192
管理事務代行報酬	46,235
販売報酬およびサービシング報酬	3,576
名義書換事務代行報酬	21,217
年次税	18,883
監査報酬	10,301
管理会社報酬	14,523
取締役報酬	729
弁護士報酬	5,272
保険費用	2,026
印刷費用	5,038
出版費用	1,909
税務報告報酬	10,339
支払代理人報酬	7,233
規制報告報酬	23,170
その他費用	12,214
投資顧問報酬調整額	480,541
費用合計	7,128
	473,413

(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○組入上位10銘柄

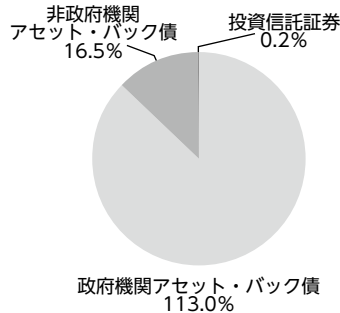
銘柄	種別	通貨	比率
1 Government National Mortgage Association (GNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	5.6%
2 Federal National Mortgage Association (FNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	5.3%
3 Federal National Mortgage Association (FNMA)	政府機関 アセット・バック債	米ドル	5.0%
4 Federal National Mortgage Association (FNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	4.4%
5 Federal Home Loan Mortgage Corp. (FHLMC)	政府機関 アセット・バック債	米ドル	3.3%
6 Government National Mortgage Association (GNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	3.2%

(組入銘柄数: 754銘柄)

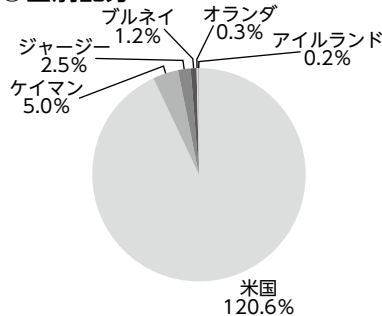
銘柄	種別	通貨	比率
7 Federal National Mortgage Association (FNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	2.9%
8 Government National Mortgage Association (GNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	2.8%
9 Government National Mortgage Association (GNMA) TBA	政府機関 アセット・バック債	米ドル	2.4%
10 Federal Home Loan Mortgage Corp. (FHLMC)	政府機関 アセット・バック債	米ドル	2.3%

(注) 比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

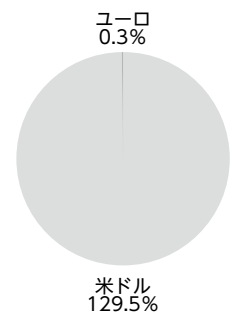
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。